

取中 取中の未来 通信

国語 数学 社会
理科 英語 音楽
美術 技家 保体

学年末テスト終了。1・2年生のみなさん、この土日はホッと一息ついてください。3年生のみなさん、今週火曜が中学校生活最後の給食&昼休みになりました。毎日、美味しい給食が食べられたことに感謝。また、昼休みに卒業の歌の練習が聞こえるのも最後になるのか、と思うと少し寂しくなりますね…。

■冬季五輪閉幕・感動をありがとう！

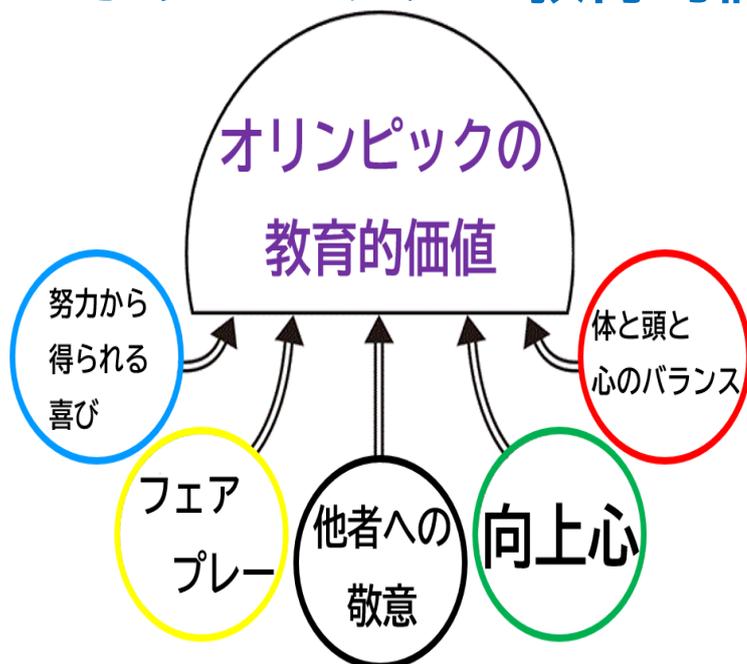
22日、イタリアのミラノ・コルティナ冬季オリンピックが閉幕しました。今大会、日本のメダル獲得数は24個(金5、銀7、銅12)で冬季オリンピックにおける過去最多となりました。世界中に多くの感動を与えてくれました。しかし、オリンピック閉幕の2日後の24日はロシアのウクライナ侵攻から4年…。平和の祭典であるオリンピックですが、世界を見渡すと約60もの紛争が発生しています(2024年 PRIO報告書)。これは第二次世界大戦以降で最多です…。ノルウェー平和研究所(PRIO)の最新報告書によると、世界が非常に暴力的で複雑な時代に入っていると警告しています。平和の祭典が開催されたこの機会に、世界平和について考えて欲しいなと思います。

■オリンピックとは？

人類最大の祭典「オリンピック」はスポーツを通じ世界平和を願うことから誕生しました。19世紀の終わり、教育者ピエール・ド・クーベルタンが平和を願い、はるか昔の祭典「古代オリンピック」をよみがえらせました。古代ギリシャで実施された競技の祭典は4年に1度開催され、1000年以上も続きました。戦争の絶えない時代でしたが、祭典の期間は休戦し、同じ人間として、みんなで競技の勝者を称えました。そして1896年、オリンピックはスポーツの祭典として生まれ変わりました。第1回大会はアテネで開催、参加国はわずか14か国でした。それから100年以上を経て、女性選手の参加(1900～)、冬季大会(1924～)、聖火リレー(1936～)、アジア初開催(東京五輪[夏季1964] 札幌五輪[冬季1972])、競技種目の増加など進化してきました。

戦争や差別、国際社会の対立を乗り越え、人種も宗教も違う人々が一つとなり、200以上の国と地域が参加する人類最大の祭典となりました。世界を平和にしたいという変わらない願いでオリンピックは今も進化を続けています。

■オリンピックの教育的価値



<p>努力から得られる喜び</p> <p>スポーツで自分自身の限界に挑み、相手に挑戦することで、若者は体力、行動力、知力をはぐくむ。</p>
<p>フェアプレー</p> <p>スポーツ選手を通じてフェアプレー精神を学ぶことは、社会においてフェアプレー精神に即して行動することを促す。</p>
<p>他者への敬意</p> <p>さまざまな文化の中に生きる世界の若者が多様性を受け入れ、互いに尊敬することを学び平和的な態度をとるとき、平和と国際的な相互理解は促進される。</p>
<p>向上心</p> <p>卓越したものに目を向けることは、若者に前向きで健全な選択を促し、同時に可能な限りベストを尽くそうとする努力の大切さを教える。</p>
<p>体と頭と心のバランス</p> <p>学びは体全体で行われるものであり、単に頭で行われるものではない。身体的な活動は、道徳的かつ知的な学びを発展させる。</p>